

## 春の相談会 がありました

3月30日の午後、武蔵浦和コミュニティセンターでした。

11月に開催された全国交流集会プレ集会に参加したり、その前後に相談のあったりした方々と直接お会いして、あれこれと参加者で相談し合えたらと考えて、ミニ相談会を計画しました。

千葉集会でお会いしてTOKOおしゃべり会にも参加したNさんつながりで、今回は中学生のお子さんが高校進学相談で家族みなさんで参加しました。小さなお子さんも一緒に、やっぱり子どもがいる相談会っていいなと感じました。兄弟一緒の学校で学びたいと条件整備を要求して、通常学級で学んできたということですが、介助体制が十分ではなく一部付き添いもしているということでした。高校での条件整備のことが気がかりということで、私たちも県教委との話し合いを続けてきているので、これまで入学して学んできている例を伝えました。

4月から小学2年生になる子のお母さん二人も参加しました。一人は担任がきびしくて、本人の苦手な面が出てしまっていることや付き添いを続けているということでした。もう一人は支援学級から通常学級に変わったが、通常学級でやっていけるか不安という相談でした。お父さんとお子さんも途中で顔を見せてくれました。お二人の話を聞きながら、学校の雰囲気も以前からずると変わっていることを感じます。できてもできなくても一緒にいいよ、というのではなく、学校は柔軟性がなくなり同じようにできることを求めるし、できないと親はとても気を使い、学校から求められると付き添いをしている場合が多いです。以前は学校も、学校で責任をもってという考え方でしたが、安易に付き添いを求めるし、保護者は心配で任せられなくなってしまいうようです。学校は親から離れて子どもどうして学ぶ所であったはずですが。

子どもが保育園に通っていて就学のことを考え始めたという方も二人参加しました。一人はおばさんに勧められてプレ集会に参加した方で、その知り合いの方も参加し、今まで通常学級で学ぶことを考えてこなかったが、今日の話聞いて一緒に学ぶことも考えていきたいという感想がありました。

ほんとは一緒に学べるようにと思いながらも、通常学級の現状を見ると不安になるというのが実状です。つながりを持って、学校や県・市にはたらきかけることが必要と感じました。(竹迫)

TOKOミニおしゃべり会 5月9日(金) 10時30分～ ベしみ

# 第22回 障害児を普通学校へ・全国連絡会

## 全国交流集会

in 埼玉

わけないで

わけないで

あなたのついでにわけないで

日時: 2025年  
11月22日(土)、23日(日)

22日(土)

全体会: 13:00~15:30

分科会: 16:00~18:00

交流会: 18:30~20:00

23日(日)

分科会: 9:00~10:45

全体会: 11:15~12:30

会場: 岩槻駅東口コミュニティセンター

大宮駅から普通11分、急行8分  
東武アーバンパークライン岩槻駅徒歩1分

生まれてきたこと自体が特別なこと。  
強く求めなくても、あなたはあなたのままでいい。

連絡・問い合わせ先

Email: donokomo1987@yahoo.co.jp

090-4938-8689(大坂)

048-942-7543(竹迫)

主催: 障害児を普通学校へ・全国連絡会

障害児を普通学校へ・全国連絡会 全国交流集会 in 埼玉実行委員会

共催: 埼玉障害者市民ネットワーク/(一社)埼玉障害者自立生活協会/埼玉高等学校教職員組合/  
埼玉教職員組合/埼玉教育労働者組合/みんな一緒に・埼玉連絡会/どの子ども地域の公立高校へ・  
埼玉連絡会

協賛: 日本教職員組合(申請中)/埼玉県/埼玉県教育委員会/さいたま市/さいたま市教育委員会/  
DPI 日本会議/ピープルファーストジャパン

協賛: 坂戸たけとんぼの会/共育(ともいく)の会/NPO法人のらんど/埼玉県移送サービスネットワ  
ーク/TOKO/さやまのペンギン村/誰もが共に生きる地域をめざすペンギン村/キャベツの会・新  
座共育研究会/地域活動支援センターめだか工房